

令和7年度 秦野市食育推進委員会 会議録

日時	令和8年3月24日（火） 午後7時から7時37分
場所	秦野市保健福祉センター3階 第4会議室
出席委員 12名	<p>◎会長 森 真理（東京慈恵会医科大学）</p> <p>○副会長 古川 弘子（平塚保健福祉事務所秦野センター）</p> <p>●委員（10名、以下順不同、敬称略）</p> <p>秦野市農業協同組合 三瓶 壮文</p> <p>秦野伊勢原食品衛生協会 神戸 和彦</p> <p>秦野伊勢原医師会 古木 隆元</p> <p>秦野伊勢原歯科医師会 平野 壯明</p> <p>秦野市中学校長会 安藤 美千代</p> <p>秦野市小学校長会 府川 伸</p> <p>秦野市立幼稚園・こども園園長会 持田 由美</p> <p>秦野市小学校教諭 小野 朋子</p> <p>秦野市学校保健会 養護教諭 菅原 今日子</p> <p>市民委員 加藤 裕美子</p>
欠席委員 3名	<p>秦野市食生活改善推進団体 小澤 美代</p> <p>秦野商工会議所 秋山 純夫</p> <p>市民委員 浜地 朋子</p>
事務局	<p>秦野市こども家庭支援課 深川 課長</p> <p>こども家庭支援課 城所 課長代理</p> <p>こども家庭支援課 渡邊</p>
会議次第	<p>1 開会（こども家庭支援課 深川 課長）</p> <p>2 議事（進行：森会長）</p> <p>（1） 「第4次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）」 案のパブリック・コメント実施結果について（事務局から説明）</p> <p>《意見なし》</p> <p>（2） 「第4次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）」の 最終案について（最終案に基づき、事務局から説明）</p> <p>《委員からの御意見、御質問》</p>
古川委員	<p>第4次プランにおいて、前プランの評価を受けた次の取組はどこに掲載されているか。前プランで評価指標が悪化したところなど、どこに注力するかということが明記されていると、前回の評価が今回のプランにいきてくるようなイメージがあり、そのような強弱をつけたような表記はあるか。</p>
事務局	<p>15 ページからの「視点ごとの課題」において、13 ページ及び 14</p>

	<p>ページの達成状況を踏まえて、特に小学生・中学生における朝食の欠食に引き続き力を入れていく。また、特に10代を含めた若い世代の朝食欠食の理由が調査できていないため、そうした若い世代にどのようにアプローチするかというところは課題と認識しているので、力を入れていきたい。</p> <p>また、共食も必要と認識しており、こども食堂などの場所で食育を推進していく必要があることから、第4次プランの中では、「共食の推進」を位置づけて、取り組んでいく。その記載については、ポイントを絞って、視点ごとの課題のところに、分かりやすく記載するなどの対応をしたいと考えている。</p>
古川委員	<p>15ページの視点ごとの課題において「継続して取り組む必要があります」という表現があるが、「必要があるため、実施していく」というように書いた方が、「本当に取り組んでいくんだ」という意思表示になると思う。</p>
事務局	<p>修正する。</p>
森会長	<p>朝食の欠食率は長年の課題となっているが、そればかりを強調するとなかなかうまく進まないこともあると聞いているので、ぜひ運用の中で全体を引率して行ってほしい。</p>
神戸委員	<p>朝食を食べない中学生は現状値13.1%となっているが、食べない理由は分かっているのか。</p>
事務局	<p>中学生の朝食欠食の割合は、全国学力・学習状況調査の質問紙で調査をしている。全国統一のものであり、新たに理由を聞くといったことはしていない。</p>
森会長	<p>教育委員会にアンケートを依頼するのは難しいのか。</p>
事務局	<p>アンケート等で具体的に聞いていくことが必要と思っているが、その実施の方法は検討していきたい。第4次計画の進行をしていく中で、確認をしたいと考えている。</p>
古木委員	<p>中学生になると、自分で朝食を用意することもできる年齢であるので、簡単な朝食の啓発なども教育委員会と相談していきたい。</p> <p>私は、朝食欠食と学業成績は関わっていると思っていて、秦野の学業成績を上げるためにも、何か方策が必要だと思う。始業式や終業式のときに、教員の手間をかけずアンケートを取るとか、もし可能であれば、親を対象にOMOTANポイントをつけてアンケートを取るなど、そのような実態調査ができればいい。</p>
森会長	<p>専門家たちは朝食を絶対に食べるべきだという意見を持っている</p>

	<p>が、保護者が我が子に対して、なぜ朝食が必要かということを理解しないと準備しない。各家庭によって課題もあるので、アンケートを実施してほしい。</p> <p>《採決、賛成全員》</p>
	<p>(3) その他</p>
<p>平野委員</p>	<p>朝食はしっかり食べてほしい。小児歯科をやっているが、患者を診ていて、デンタル IQ の高い保護者の子どもは進学校と言われる高校に行っている。横浜の方でもそういったデータが確か出ている。定期健診を受けて、口の中が綺麗な状態の子どもは、学力優秀で、ちゃんと朝ご飯を食べているんだろうと思う。</p> <p>例えば学校歯科健診のときに、朝食を食べない理由のアンケートを取ってみるのも良い。</p>
<p>安藤委員</p>	<p>学校の方でも、朝食を食べた方が成績あがるということを、専門家から話してもらい、講演をしてもらう機会があっても良い。理由を把握するのが、大きなステップになることは確かだと思う。</p>
<p>府川委員</p>	<p>朝食の大切さを訴える講演を実施するのは良いと思う。</p> <p>近年、母親の就業率が上がっているように感じる。しかも、フルタイムが増えている印象をすごく受けているので、母親たちも朝忙しくしている。結局、親も朝食を作れない状態になり、朝食があっても間に合わない状態で学校に来る子どもが 1 割程度はいるという印象を持っている。ただこれを改善する方法は本当に難しい。</p>
<p>森会長</p>	<p>保護者や家庭を取り巻く環境がいろいろな原因になっている可能性もあるので、市全体で食育を推進していくことを希望したい。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、これで議事は終了します。</p> <p>以上をもちまして、食育推進委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">―― 以上 ――</p>

